

2020年11月 2日

生徒・保護者各位

帯広大谷高等学校
校長 大西 正宏

北海道の「警戒ステージ2」への移行に伴う本校の行動基準について

清秋の候、各位におかれましてはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、北海道新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、10月28日(水)より北海道の警戒ステージが「ステージ1」から「ステージ2」に移行するとの発表がありました。これに伴い、本校では国から示された「学校の新しい生活様式」を踏まえ、学校の行動基準を「レベル1」から「レベル2」に移行いたします。

つきましては、次のとおり「レベル2」に応じた感染症対策をしておりますのでご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

1 発熱等の風邪症状がある場合の対応について

生徒の同居の家族(下宿生にあっては同居人)に発熱等の風邪症状が見られる場合、学校保健安全法に規定する出席停止の措置となります。これに該当する場合は、保護者から担任へ連絡をお願いいたします。

2 「3密」の回避について

「換気の悪い密閉空間」、「多数が集まる密集場所」、「間近で会話や発声をする密接場面」の感染リスクを理解し、自ら避ける行動をしてください。

3 身体的距離の確保について

日常生活において、1メートル程度の間隔をとることを意識してください。

4 マスクの着用について

マスクの着用については最新の知見の中でも感染症対策の効果が示されていることから、身体的距離が十分確保できるときを除き、登下校時も含め、マスクを着用してください。

5 差別や偏見、誹謗中傷について

感染者、濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別を絶対にしないでください。

6 その他

起床時と夕食後に検温をし、発熱等の風邪症状がある場合や登校に不安がある場合(喘息等の基礎疾患がある等)は、今までとおりに登校を控え、保護者から担任へ連絡をお願いいたします。また、同居家族の皆様につきましても検温をする等、健康管理に努めていただくようお願いいたします。